

## 国基本的な方針「医療費の調査及び分析に関する基本的な事項」

### 【調査・分析の視点】

医療費が伸びている要因を分析するため、高齢者の医療費を中心に全国平均値等と比較し全国的な位置づけを把握、医療費や伸びが低い都道府県や近県との違い、原因等を分析

### 【必要なデータの把握】

- ・ 都道府県は、地域内の医療費の実態を把握するため、国保データベース（KDB）等を活用し、国民健康保険の医療費に関するデータを入手
- ・ 国は、レセプト情報・特定健診等情報データベース（NDB）から、都道府県医療費適正化計画の作成、実施及び評価に資する医療費のデータ等を提供

## 第四期東京都医療費適正化計画策定に向けた医療費等のデータ分析項目（案）

### ○医療費総額・一人当たり医療費

医療費適正化計画の実績は「国民医療費」により把握するため、「国民医療費」を活用して経年比較や他道府県との比較を実施

### ○疾病別医療費

国から提供されるNDBデータ\*及びKDBデータを活用し、疾病大分類別医療費の高い疾病の中から入院・入院外・性・年代別等の分析を実施

### ○医薬品の使用状況

国から提供されるNDBデータ\*を活用し、後発医薬品の数量シェア・切替効果額、重複投与・複数種類医薬品投与等の分析を実施

\* NDBデータは2020年度以前は公費単独レセプトが含まれていないため、2021年度の単年度データを使用

### ○新たな目標・施策に関する状況

国から提供される推計ツール内データを活用し、バイオ後続品の数量シェア・切替効果額、抗菌薬の薬剤費等の分析を実施